



代表取締役 社長執行役員

白居 賢

### 株主の皆様へ

初夏の候、株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期は新型コロナウイルスに経済活動が大きな影響を受けた1年でした。電子部品業界においては、前半は自動車や電子機器の生産が落ち込みましたが、秋以降は半導体や車載関連を中心に回復に転じ、特に期末にかけては荷動きが活発化しました。

当社においては、電子部品物流では新型コロナウイルスの影響で国ごとに事業活動に制約がある中、従業員の健康を最優先に、拡販活動と生産性向上に取り組みました。また、消費物流では、外出自粛に伴い宅配を中心に需要が堅調に推移しました。この結果、当期の売上高は前期比横ばい、利益的には増益を確保することができました。

当社は本年1月21日をもって、東京証券取引所市場第一部指定となりました。今後は市場第一部の上場企業として、健全な成長を目指すとともにコーポレートガバナンスを高い水準で維持し、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年3月期

# IRレポート

～2020年4月1日から2021年3月31日まで～

## 株式の概況 (2021年3月31日現在)

### ■株式の状況



### ■大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
アルプスアルパイン(株)	16,526	46.7
TDK(株)	2,804	7.9
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	2,750	7.8
アルパイン(株)	792	2.2
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	751	2.1

※持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

## 会社情報 (2021年3月31日 現在)

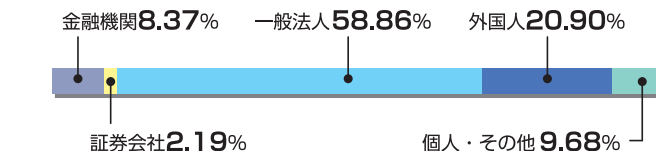
社名 株式会社アルプス物流 (証券コード 9055)  
 英文社名 ALPS LOGISTICS CO., LTD.  
 本社所在地 〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1756  
 電話番号 045-531-4133 (代表)  
 設立 1964年7月2日  
 資本金 23億4,904万円  
 社員数 (連結) 5,903名 (単独) 950名  
 運行車輛数 (連結) 3,439台 (単独) 726台  
 倉庫面積 (連結) 903千㎡ (単独) 291千㎡

### 【株主優待制度のご案内】

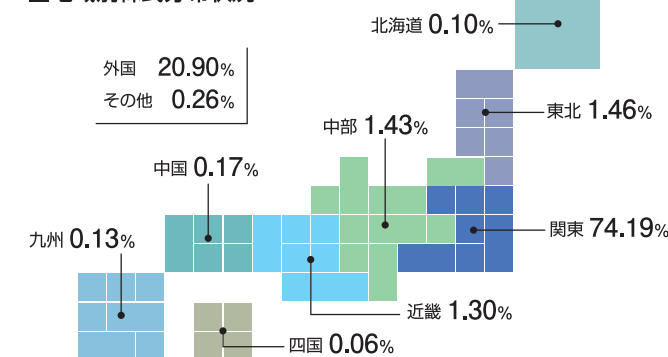
◆対象となる株主様: 毎年3月31日現在の株主名簿に記載また記録された当社株式100株(1単元)以上を保有されている株主様

◆優待内容: QUOカード1,000円分 ◆贈呈時期: 6月下旬頃

### ■所有者別株式分布状況



### ■地域別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
 期末配当金受領株主確定日 3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 9月30日  
 定時株主総会 毎年6月  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
 TEL 0120-232-711 (通話料無料)  
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第1部  
 公告方法 電子公告

【ご注意】・住所変更等のお手続きは、口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせ下さい。  
 ・特別口座に記録された株式に関するお手続き、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせ下さい。

**物流個性** ●ホームページURL <https://www.alps-logistics.com/>  
 ●IR情報 URL <https://www.alps-logistics.com/jp/ir/>  
お客様のための、最適物流を。

## 当期の連結業績実績及び次期の連結業績予想

(単位：百万円、率：前期比増減)

2021年3月期 (実績)		2022年3月期 (予想)	
売上高	100,562 (△0.2%) ↓	売上高	105,200 (4.6%) ↑
営業利益	4,725 (14.7%) ↑	営業利益	4,800 (1.6%) ↑
経常利益	4,926 (26.8%) ↑	経常利益	4,700 (△4.6%) ↓
親会社株主に帰属する当期純利益	2,900 (21.4%) ↑	親会社株主に帰属する当期純利益	2,800 (△3.5%) ↓

## 連結業績の概況 (2020年4月1日～2021年3月31日)



当期の世界経済は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済活動が停滞しましたが、各国で対策が講じられ後半は持ち直しの動きが見られました。当社グループでは、顧客のサプライチェーンが寸断しないよう、新型コロナウイルス対策や各国によって異なる様々な規制に対応しながら、事業継続に取り組みました。拡販活動も徐々に再開し顧客サービスレベルの向上、物流品質の向上、生産性向上の一環として大型自動倉庫の導入などに取り組みました。当期の連結売上高は、前期比0.2%減の1,005億円に、連結営業利益は、14.7%増の47億円となりました。

### ▼電子部品物流事業

生産性向上によるコスト削減と新規拡販に取り組んだことや、下半期には電子部品関連の荷動きが活発化したことから、増収増益を確保することができました。

### ▼商品販売事業

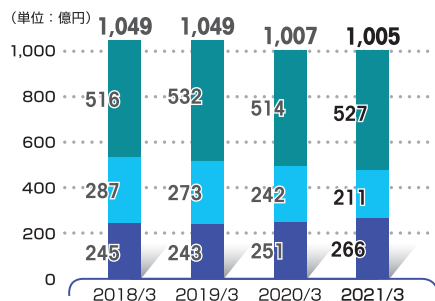
後半は回復に転じましたが、前半の自動車メーカー向け需要減と海外顧客の現地調達の進行が影響し、減収減益となりました。

### ▼消費物流事業

新型コロナウイルスの影響で宅配需要が増加したことや、新コンセプトのマテハン機器を導入するなど商品センターの生産性向上に取り組んだ結果、過去最高の売上高、営業利益を達成しました。

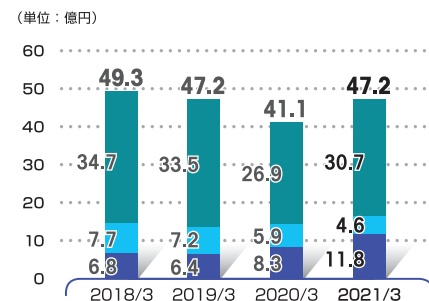
### 売上高

■ 電子部品物流事業  
■ 商品販売事業  
■ 消費物流事業

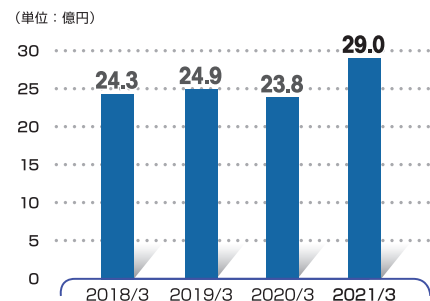


### 営業利益

■ 電子部品物流事業  
■ 商品販売事業  
■ 消費物流事業



### 親会社株主に帰属する当期純利益



## トピックス



### 2021年度の事業方針

新型コロナウイルスの影響により2019年に策定した3カ年の中期経営計画の当初の達成時期の延期を余儀なくされておりますが、今年度も「最適物流」をより多くのお客様へご提供することで、社会への貢献と業容拡大に向けて取り組んでまいります。

#### 基本方針

### 進化する「最適物流」をより多くのお客様に

- ・成長軌道への回帰
- ・企業クオリティの向上

#### 事業方針

GTB Get the Business 市場と商品の拡大

GTP Get the Profit 間・直の生産性向上

GTC Get the Confidence 選ばれる会社



### 東京証券取引所市場第一部指定

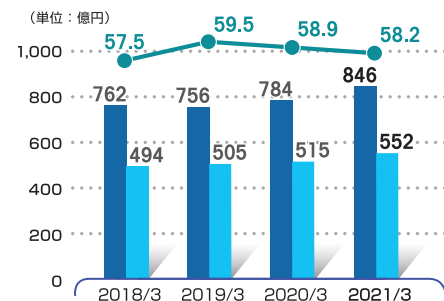
当社株式は、2021年1月21日、東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに株主の皆様方



をはじめ、これまでお力添えをいただきました多くの関係者の皆様方の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後は市場第一部の上場企業として、コーポレートガバナンスを高い水準で維持し、さらなる業容の拡大と企業価値向上に努めてまいります。株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表すとともに、市場第一部指定を記念いたしまして、2021年3月期の期末配当において1株当たり5円の記念配当を実施したく存じます。この結果、2021年3月期の1株当たりの期末配当金は15円、年間配当は中間配当金10円と合わせて25円となります。

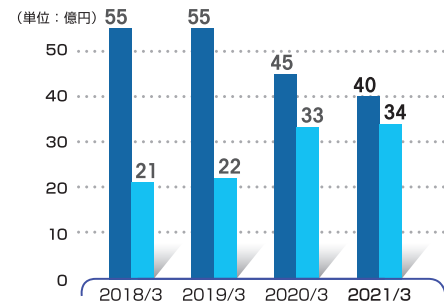
### 財政状況

■ 総資産  
■ 純資産  
● 自己資本比率(%)



### 設備投資・減価償却費

■ 設備投資  
■ 減価償却費



### ROE・ROA

● ROE  
● ROA

